

Elite 吸引ボトル B3000P

【警告】

- ・容器又は蓋に破損、亀裂、変形その他の異常が認められる場合は使用しないこと。
- ・本品の最大貯留量（目盛上限）を超えて使用しないこと。吸引物のオーバーフローにより、吸引器の故障又は周囲汚染のおそれがある。

【禁忌・禁止】

- ・指定された医療用吸引器以外と組み合わせて使用しないこと。
- ・ボトル容器をオートクレーブ滅菌する際、ヒーターガード上に直接置かないこと。
- ・蓋（ABS 樹脂製）をオートクレーブ滅菌しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

- ・ボトル容器
- ・蓋（チューブ接続口付き）
- ・フロート機構



吸引ボトル正面



ボトル蓋（上面）

2. 材質

- ・ボトル容器：ポリカーボネート樹脂（PC）
- ・蓋：アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂（ABS）

3. 原理

本品は医療用吸引器に接続して使用する吸引器用ボトルであり、吸引器の陰圧により患者から吸引された体液、分泌物等をボトル内に貯留する。ボトル内の吸引物が一定量に達すると、フロート機構により吸引器側流路を閉塞し、吸引物が吸引器側へ流入することを防止する。

【使用目的又は効果】

本品は医療用吸引器に接続して使用し、患者から吸引された体液、分泌物等を貯留する容器として使用する。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 1) ボトル容器に蓋を確実に装着する。
- 2) 蓋の接続口に吸引器側チューブ及び患者側チューブを接続する。
- 3) 吸引器を作動させ、吸引処置を行う。
- 4) 吸引物をボトル内に貯留する。
- 5) 使用後は内容を適切に廃棄し、洗浄及び必要に応じて消毒又は滅菌を行う。

2. 組み合わせて使用する医療機器

本品は、以下の医療機器と組み合わせて使用する。

- ・エリートサクションユニット ES-7000
医療機器承認番号：22200BZX00267000
- ・エリートサクションユニット ES-7000S
医療機器承認番号：22200BZX00268000

接続及び使用方法については、各医療機器の取扱説明書を参照すること。

医療用吸引器の取扱説明書を必ずご参照下さい。

3. 使用方法に関連する使用上の注意

- ・本品は患者の体液を貯留する容器であるため、使用後は速やかに内容物を廃棄し十分に洗浄すること。
- ・複数患者に使用する場合は十分な洗浄及び消毒を行うこと。
- ・吸引処置中は貯留量を確認し、目盛上限を超える前に内容物を廃棄すること。

【洗浄・滅菌】

1. 洗浄

- ・洗浄は中性洗剤を用い、柔らかいブラシ等で内部を十分に洗浄すること。
- ・洗浄後は残留洗剤がないよう十分にすすぎ、乾燥させてから使用又は保管すること。

2. 滅菌

ボトル容器はオートクレーブ滅菌が可能である。

- ・滅菌条件：121℃・15分 乾燥工程は行わない。
- ・滅菌時はボトル容器をヒーターガード上に直接置かず、専用架台又はトレイ上に設置すること。
- ・蓋（ABS樹脂製）はオートクレーブ滅菌の対象外とする。

【使用上の注意】

- ・本品は医療用吸引器と組み合わせて使用すること。
- ・使用前に各接続部に緩み又は漏れがないことを確認すること。
- ・本品に破損、亀裂、変形、劣化等が認められる場合は新しい製品に交換すること。
- ・洗浄後は十分乾燥させてから保管すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

本品は高温多湿及び直射日光を避け、清潔な場所に保管すること。

2. 有効期間

本品は再使用可能な構造であり、特定の有効期限は設定していない。ただし、使用前に破損、変形、劣化等がないことを確認すること。

【保守・点検に係る事項】

- ・使用前に容器、蓋及び接続部の外観を確認し、破損、変形、汚れ等がないことを確認すること。
- ・フロート部に付着物がないことを確認すること。
- ・フロート機構が円滑に作動することを確認すること。
- ・異常が認められた場合は使用を中止し、交換すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 富士医療測器株式会社

住所 東京都足立区保木間一丁目8番14号
TEL 03-3884-5797

製造業者 富士医療測器株式会社

住所/TEL 製造販売業者と同一